

交通政策調査特別委員会 案件一覧

(令和7年6月26日開催分)

○所管事務報告 4件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
まちづくり推進部	1	大田区コミュニティバス矢口地域運行事業の令和6年度実施状況報告について	1	戸塚 公共交通・臨海部担当課長
鉄道・都市づくり部	2	羽田エアポートライン株式会社の現状について	1	首藤 新空港線・沿線整備担当課長
都市基盤整備部	3	大田区自転車安全対策助成制度の実施結果について	1	厚川 都市基盤計画調整担当課長
	4	天空橋駅周辺の自転車等放置禁止区域の指定について	2	厚川 都市基盤計画調整担当課長

交通政策調査特別委員会 令和7年6月26日
まちづくり推進部 資料1番
所管 都市計画課

大田区コミュニティバス矢口地域運行事業の 令和6年度実施状況報告について

1 運行内容

路 線 名	下丸子循環線（愛称：たまちゃんバス）
運 行 系 統	武蔵新田駅～下丸子・矢口循環～武蔵新田駅 6.77Km
運 行 便 数	18 便（運行間隔：37～43 分毎）
所 要 時 分	一周 37～43 分
始 終 発 時 刻	武蔵新田駅発 始発：7 時 50 分 終発：18 時 46 分 ＊平日・土日・祝日ともに同一ダイヤ
停 留 所 数	14 箇所
運 賃	大人 160 円 小児 80 円均一 ＊IC カード、東急バス一日乗車券、東急線・東急バス一日乗り放題パス・たまちゃんバス専用回数券（紙・デジタル）の利用が可能。
運 行 車 両	・小型路線バス（E V） 全長約 7 m、乗車定員 29 人（座席 10＋立席 18＋運転席 1） ・小型ノンステップバス（ディーゼル） 全長 7 m、乗車定員 34 名（座席 12＋立席 21＋運転席 1）
運行事業者	東急バス株式会社

2 運行実績

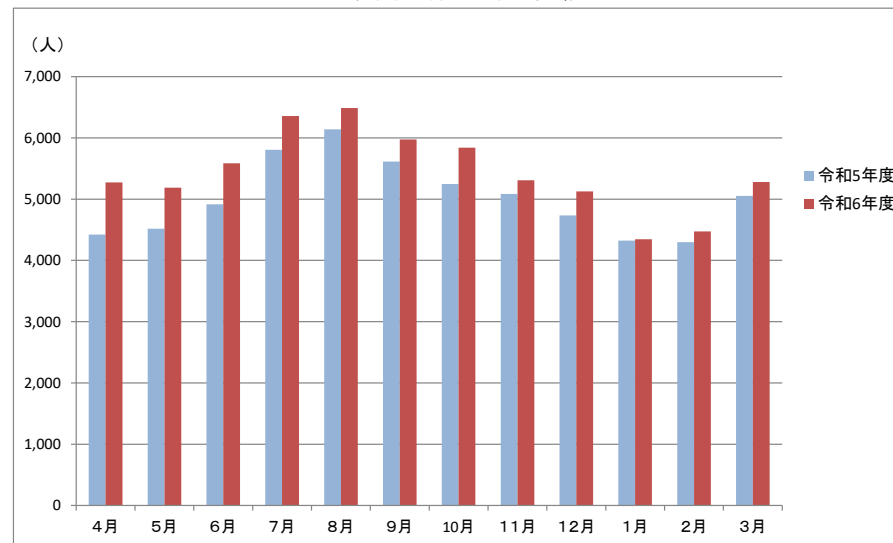
運 行 日 数	365 日（令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日）
運 行 便 数	6,570 便(18 便×365 日)
利 用 人 数	65,236 人（1 便あたり 9.9 人、1 日あたり 178.7 人）
収 入	8,976,593 円 ・運行収入 8,673,593 円 ・広告収入 268,000 円 ・その他補助金 35,000 円 （東京都燃料費高騰緊急対策事業支援金）
支出(経費)	17,870,541 円
収支欠損額	△8,893,948 円
収支率	50.2%（目標値 50.0%達成）

※令和 6 年度補助金確定額は 8,893,000 円

3 利用人数及び収入実績の月別推移（前年度比較）

	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 運行日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
2. 運行便数	便	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	504	558	6,570
3. 令和5年度利用人数	人	4,423	4,518	4,916	5,806	6,139	5,614	5,249	5,084	4,734	4,322	4,297	5,053	60,155
4. 令和6年度利用人数	人	5,273	5,186	5,585	6,357	6,488	5,974	5,841	5,308	5,125	4,346	4,473	5,280	65,236
5. 対前年同月増減率（利用人数）	%	19.2%	14.8%	13.6%	9.5%	5.7%	6.4%	11.3%	4.4%	8.3%	0.6%	4.1%	4.5%	8.4%
6. 一便あたり利用人数	人	9.8	9.3	10.3	11.4	11.6	11.1	10.5	9.8	9.2	7.8	8.9	9.5	9.9
7. 令和5年度収入実績	円	603,537	612,545	672,834	794,133	829,841	764,816	708,338	671,208	635,543	578,412	575,901	673,685	8,120,793
8. 令和6年度収入実績	円	704,907	687,087	745,188	852,178	858,801	797,967	773,988	699,939	678,637	575,942	590,841	708,118	8,673,593
9. 対前年同月増減率（収入実績）	%	16.8%	12.2%	10.8%	7.3%	3.5%	4.3%	9.3%	4.3%	6.8%	-0.4%	2.6%	5.1%	6.8%

利用人数の月別推移

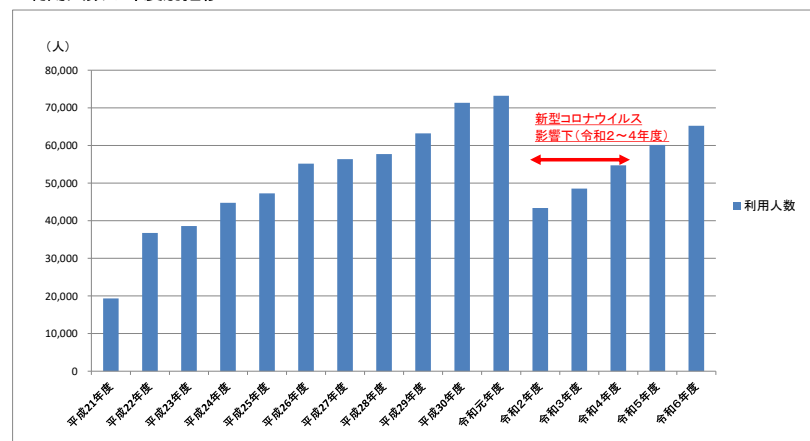


4 利用人数及び収支実績の年度別推移

年度	利用人数（年間、延べ数）			収支実績			
	利用人数	運行本数	1便あたり 平均乗車人数	経費（A）	収入（B）	収支実績（B－A）	収支率（％）
平成21年度	19,323	2,607	7.4	7,247,906	2,440,848	△ 4,807,058	33.7%
平成22年度	36,743	5,471	6.7	12,615,625	4,581,193	△ 8,034,432	36.3%
平成23年度	38,569	5,729	6.7	13,049,349	4,852,808	△ 8,196,541	37.2%
平成24年度	44,767	6,922	6.5	15,587,861	5,659,764	△ 9,928,097	36.3%
平成25年度	47,262	6,934	6.8	16,570,896	5,890,193	△ 10,680,703	35.5%
平成26年度	55,172	6,570	8.4	15,708,556	6,703,638	△ 9,004,918	42.7%
平成27年度	56,370	6,588	8.6	16,453,423	6,824,333	△ 9,629,090	41.5%
平成28年度	57,708	6,570	8.8	18,038,888	7,057,295	△ 10,981,593	39.1%
平成29年度	63,230	6,570	9.6	16,129,944	7,819,843	△ 8,310,101	48.5%
平成30年度	71,347	6,570	10.9	17,552,641	8,833,514	△ 8,719,127	50.3%
令和元年度	73,201	6,588	11.1	17,977,233	9,027,152	△ 8,950,081	50.2%
令和2年度	43,384	6,570	6.6	19,442,708	5,664,691	△ 13,778,017	29.1%
令和3年度	48,551	6,570	7.4	16,680,232	6,790,772	△ 9,889,460	40.7%
令和4年度	54,728	6,570	8.3	18,199,172	7,789,868	△ 10,409,304	42.8%
令和5年度	60,155	6,588	9.1	17,876,981	8,550,793	△ 9,326,188	47.8%
令和6年度	65,236	6,570	9.9	17,870,541	8,976,593	△ 8,893,948	50.2%

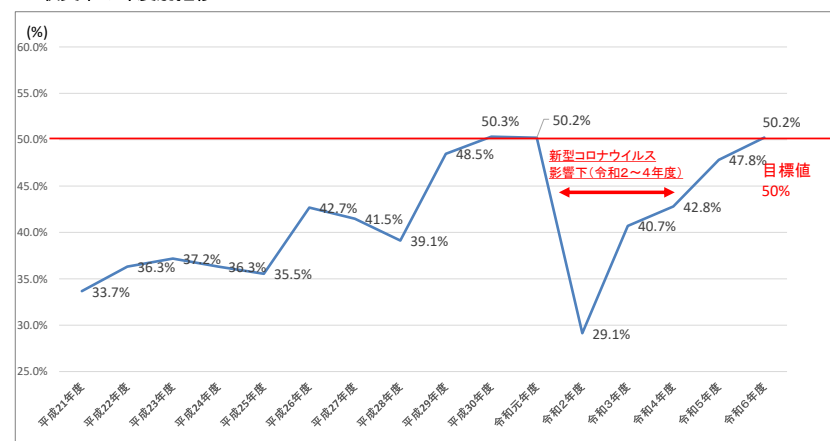
50%達成のため
令和元年7月より
本格運行へ移行

利用人数の年度別推移



※ 平成21年度は、10月～3月までの6か月分

収支率の年度別推移



※ 平成21年度は、10月～3月までの6か月分

羽田エアポートライン株式会社の現状について

1 経営状況（令和6年度） 単位：円

貸借対照表	資 産	183,106,669
	負 債	17,810,505
	純 資 産	165,296,164
損益計算書	経 常 損 失	54,939,242
	法 人 税 等	1,838,700
	当期純損失	56,777,942

2 主な事業報告（令和6年度）

- （1）事業計画の深度化
- ・国の令和7年度予算に新空港線整備に関する額が計上（令和7年3月31日に予算成立）
 - ・令和7年1月17日に都市鉄道等利便増進法に基づく整備構想を申請（令和7年4月4日に認定）
- （2）外部への情報発信
- ・大田区内地域イベントに引き続き参加するとともに、ホームページのお知らせ更新等による新空港線に対する機運の醸成

3 主な事業計画（令和7年度）

- （1）都市鉄道等利便増進法に基づく速達性向上計画の策定・申請・認定
- （2）都市計画決定及び環境影響評価手続きを関係機関と連携し推進

大田区自転車安全対策助成制度の実施結果について

1 制度実施の背景・目的

改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から自転車利用者の自転車乗車用ヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、区民のヘルメット着用を促進し、併せて自転車施策に係る総合的な安全対策に資するため、ヘルメット購入者に対し購入費用の一部の助成を令和5年7月20日から区内自転車販売店と販売協定を締結し、事業を開始した。

令和6年度からは大手チェーン店やホームセンター等を対象販売店として拡大し、より多くの区民にヘルメットを購入いただけるよう取り組み、令和7年3月末をもって事業を終了した。

2 事業の概要

- (1) 対象者及び助成額

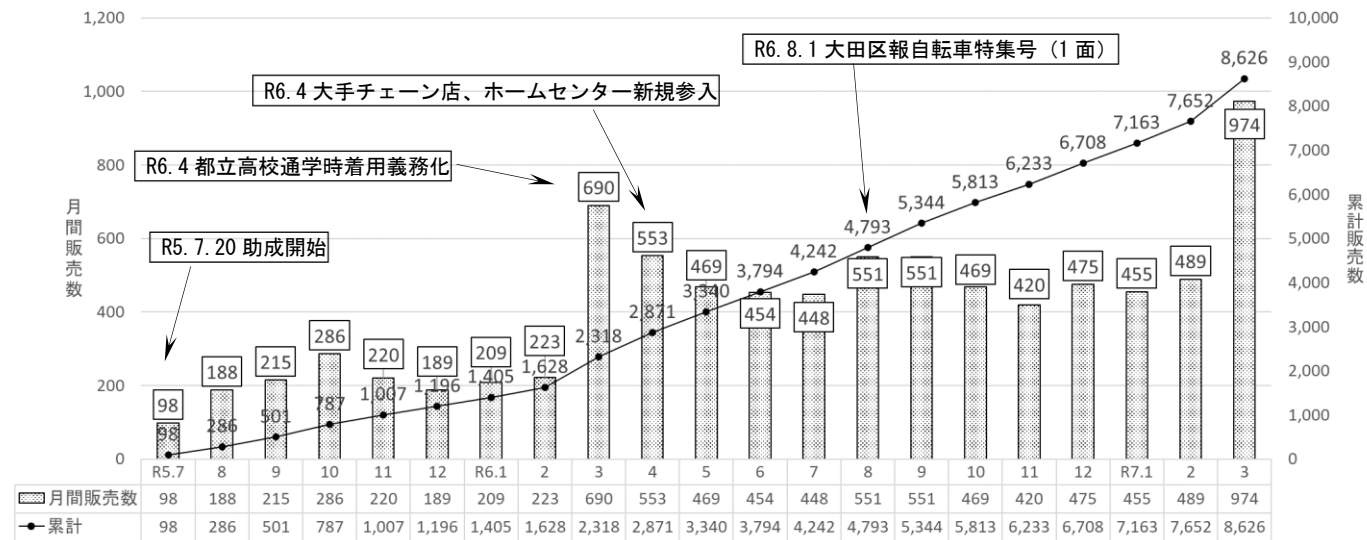
大田区に在住の全区民を対象にヘルメット1個につき2,000円を助成
- (2) 対象販売店

大田区と販売協定を締結した55店舗（令和7年3月31日時点）
- (3) その他

対象販売店はヘルメットの助成販売のほか、自転車無料点検、安全啓発資料の配布、自転車保険等の加入義務の説明、盗難防止のためのカギかけの説明を併せて実施

3 助成実績（令和5年7月20日から令和7年3月31日まで）

	令和5年度	令和6年度	合計
助成販売数（個）	2,318	6,308	8,626



4 今後の予定

警察等関連機関と連携しながら、ヘルメット着用率の向上を目指す。

